

公開セミナー

長野県環境保全研究所では、日頃の活動で得られた研究成果を県民の皆さんにわかりやすくご紹介するとともに、地域の自然の魅力や課題、今後に向けた取り組みについて皆さんと一緒に考えることを目的として、毎年公開セミナーを開催しています。今年度は下記の日程で開催しますので、ご参加をお待ちしております。

(企画担当 富樫・掘田)

第1回

これがまあ 魅力いっぱい北信濃 ～おらが遺産を未来につなぐ～

日時：平成25年11月30日(土) 13:00～16:00(開場12:00)

場所：信濃町総合会館(上水内郡信濃町柏原2645-1)

共催：信濃町・信濃町教育委員会

内容：黒姫山と斑尾山、野尻湖の自然やその恵み、多雪地の生きもののくらし、生きものの多様性を活かした地域連携、そして野生動物の現状について、研究所や地元の専門家の研究成果や取り組みを紹介し、地域の特性や風土を活かした自然との共存のあり方を参加者とともに考えます。

講演内容：野尻湖の自然とその魅力／「雪五尺」の時空分布／雪国の植物たち／癒しの森と生物多様性地域連携／北信濃におけるクマ事情



黒姫山

第2回

八ヶ岳に抱かれた大自然 ～その魅力を見つめなおす～

日時：平成25年12月8日(日) 13:00～16:00(開場12:00)

場所：茅野市議会棟・大会議室

共催：茅野市、後援：茅野市教育委員会

内容：八ヶ岳の気候、八ヶ岳やその周辺にすむ希少な生きものたちの生態や保全活動、人の暮らしと共に生きてきた生きものたち、野生動物の問題について、研究所や地元の専門家の活動を紹介します。八ヶ岳の自然の魅力や課題を参加者とともに考えます。

講演内容：八ヶ岳の気象／県版レッドリスト改訂の取り組み～絶滅種コケリンドウが再発見されました～／～「深山の妖精」からのメッセージ～生物との共生を考える 未来に生きることも達の為に／草原にすむ鳥たち／増え続けるニホンジカ



ミヤマシロチョウ

編集後記

11月11日、昨年より3日早く、飯綱庁舎では初雪となりました。飯綱高原の黄葉が、見頃を迎えてすぐの初雪でした。フィールドシーズンも終盤です。県版レッドリスト改訂も、植物編についてはほぼ現地調査を終え、来春の発行にむけての最終的な検討を迎えます。その結果については、「みどりのこえ」でもまたお伝えしたいと思います。(編集担当：尾関雅章・堀田昌伸)